

# 道徳の時間学習指導案

授業者 大竹市立玖波中学校

助教諭 川本 正大 T1

教諭 久保 恵子 T2

- 1 日 時 平成26年9月24日(水) 第5校時
- 2 学年・組 第2学年A組(37名)
- 3 主題名 「温かい人間愛」 2-(2) 思いやり
- 4 ねらい

キャストがマニュアル通りでなく、マニュアルを超えて親切な行為をしようとした思いを考えることを通して、他の人々に対して思いやりの心を持ち、人の気持ちを大切にしようとする態度を育む。

- 5 資料名 「あるレストランでの出来事」 ディズニーランド流心理学(三笠書房)
- 6 主題設定の理由

## (1) ねらいとする道徳的価値(授業者の価値観)

本主題は、「温かい人間愛の精神を深め、他の人々に対し思いやりの心をもつ。」という2-(2)思いやりの道徳的価値を担うものである。思いやりとは、相手の気持ちを考え、自分の思いを相手に向けることである。その上で、どのように接し、対処することが相手のためになるのかをよく考えた言動が求められる。親切な行為として表すこともあれば、時に温かく見守ることも必要である。いずれにしても、思いやりをもった親切な行為は、社会生活において必要で欠かすことのできないものであり、相手の思いに共感し、相手の立場に立って行動できるような態度を育成したい。

## (2) 生徒の実態(生徒観)

本学級の生徒は、全体のことを考え協力して1つのこと成し遂げようとするとき、団結力を発揮することができる。しかし、対個人の場合に関しては、自分の気分で相手の事を傷つける場面も多々見受けられる。また、自分と仲の良い友だちに対しては、相手の気持ちを考えて、思いやりをもった行動ができているが、それが、他のクラスメートであったり、自分との関わりが浅い人になると、相手のことを考えているものの、それをなかなか行動に移せなかったりする現状がある。1学期後半に行ったアンケートでは、「自分は他人の気持ちになることができる。」という項目に対して、肯定的評価を示した生徒が全体の76.3%と8割近い数値を示しているが、実際には、相手の思いに立った行動には至っていないように見受けられる。また、9人が否定的な回答をしており、すべてにおいての自信のなさから否定的な回答に結びついていると思われる。

## (3) 使用する資料の特質や取り上げた意図(資料観)

本資料は、「ディズニーランド心理学」の「機転をきかせた、あるキャストのマニュアル違反から学ぶ」の一部を抜粋した資料である。娘を失った夫婦に対して、キャストが気持ちを汲みとり、思いやりをもって行動した実話に基づいた話である。夫婦からお子さまランチを注文され、マニュアル違反であることから、困惑するキャストの揺れ動く心情を生徒に捉えさせ、最終的にキャストがとった行動について考えることで真の深い思いやりについて考えることができる資料である。

生徒自身，思いやりをもった行動ができたと感じていても，相手の立場に立った行動になっていないこともある。このキャストの心情を考えることで，相手の気持ちや立場に共感し，相手のことを考えた上でキャストがとった思いやりある行動，親切な行為を学ばせたい。

#### (4) 生徒の実態と関わらせた指導の方策（指導観）

思いやりについて考えさせるため，全体を通してキャストの気持ちについて考えさせていく。

まず，導入ではディズニーランドの基本理念，マニュアルの内容をしっかりとおさえることで話の内容を考えやすくする。

展開では，夫婦の話聞いた時のキャストの気持ちを考えることによって相手の立場に立った，相手に気遣いをさせない思いやりについて考えさせたい。

中心発問では「マニュアル通りにすればそのまま断れるのに，なぜオムライスを出したのか」と問うことによって，オムライスを夫婦へ提供したキャストの行動を通して，気遣いをさせず相手の思いを大切にしていくことについて考えさせたい。その際には，マニュアルが何を目的に作られたものなのかについても振り返らせ，キャストがマニュアルの本来の目的についても考えたであろうことにも気付かせ，場合によってはマニュアルを破ってもいいということにならないように留意する。

終末では，キャストに届いた手紙を紹介することで，さらに深い人間愛に気付かせ，自分たちの日常生活を振り返らせたい。

また，1学期末に行われたアンケートの「自分のことを必要としてくれる人がいる。」という項目に対しての肯定的な回答は，60.5%と大変低く，自分は周りから認められていないと感じている生徒が多くいる。基本的に，キャストの気持ちに共感して読み進めるが，最後に自分自身のこととしてこの話を振り返ることで，思いやりに基づいたこの行動は他者からも認められ，人の心を打つものであることを実感させたい。

## 7 学習指導過程

	学習活動	○主な発問 ◎中心発問 ・予想される生徒の反応		・指導上の留意点 ○自尊感情を高めるための工夫 ☆評価の観点
		T 1	T 2	
導入	1 ディズニーランドでの出来事であることを理解する。 ディズニーランドの写真を見る。	○何の写真ですか。 ・ディズニーランド ・キャスト ディズニーランドの基本的な知識・基本理念 マニュアルを教える。	写真を提示する。  マニュアルの掲示 お子さまランチは9歳未満の子ども以外には出せない。	・写真を見せることで場面の雰囲気を感じさせる。

	学習活動	T 1	T 2	指導上の留意点
展 開	2 「あるレストランでの出来事」の話を読んでキャストの心情や行動について話し合う。	<p>○私（キャスト）はこのゲストに対してどのような行動をとるでしょうか。また、それはどうしてですか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・マニュアルを守って出さない。</li> <li>・お子様ランチを出してあげる。</li> </ul>	<p>資料の前半を読む。</p> <p>○夫婦の話を聞いてキャストはどう思いましたか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・つらい。</li> <li>・何とかしてあげたい。</li> <li>・マニュアルを破ってはいけないからどうしよう。</li> </ul> <p>板書</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・キャストの迷いや葛藤を問い返しによって理解させる。</li> </ul> <p>○考える時間をしっかりと取り、自分の意見をもたせる。 （自己決定の場合） 価値を深める問い返しをする。T 1 「出さない理由は何かな。」 「ただお子さまランチを出すだけかな。」</p>
		<p>◎マニュアル通りにすればそのまま断れるのに、なぜオムライスを出したのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・娘さんとの約束を果たせるようにしてあげたいから。</li> <li>・この2人に大切な思い出をつくってあげたいから。</li> <li>・お客様に喜んでもらいたいから。</li> <li>・マニュアルが求めているのは、ディズニーに来たお客様に喜んでもらうためだから。</li> </ul>	<p>資料の後半を読む。</p> <p>板書</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・マニュアルより思いやりが大切だということを問い返しをする。場合によってはマニュアルを破ってもいいということにならないように留意する。</li> </ul> <p>☆相手を思いやり相手のためにどうすることがよいかを考えることが大切であるということに気付くことができたか。</p>	

	学習活動	T 1	T 2	指導上の留意点
			<p>○席を移動させてもらってお子さまランチを出してもらった夫婦はどう思ったでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・幸せ。</li> <li>・娘を思いやってもらえたようでうれしい。</li> <li>・対応に満足。</li> <li>・来てよかった。</li> <li>・自分たちの思いを分かってもらえて感謝。</li> </ul>	<p>○発表に対しての感想や意見または付け加えなどの評価を周りが行うことで考えを深められるようにする。T 2 (共感的人間関係)</p>
終末	3 今日の授業を振り返って感じたことを書く	<p>夫婦からキャスト宛に届いた手紙を紹介する。</p> <p>○今日の授業で考えたこと感じたことを書きましょう。また、このキャストのような親切な行為をしたことがある、または、された経験がある人は記入しましょう。</p>	資料を読む。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・話の最後は静かに余韻を残しながら終わりそのまま感想を書かせる。</li> <li>・自分の中にキャストのような心はないか振り返らせる。</li> <li>・机間指導を行い意図的に指名し発表させる。</li> </ul>

あるレストランでの出来事

ダイズニールランド

写真

キャストの  
写真

マニュアル

- 夫婦の話聞いて・・・
- どのような行動をとったのか
- ・ つらい
- ・ マニュアルを守らなくちゃ
- ・ お子様ランチを出してあげた
- ・ お子様ランチを断った。
- ・ 何とかしてあげたい

- なぜオムライスを出したのか
- ・ 娘さんとの約束を果たしてあげたい。
- ・ この二人に大切な思い出をつくってあげたい。
- ・ これがお客様を大切にすることだ。
- ・ お客様を大切にするためのマニュアルだ。

感想

- ・ 相手を思いやることの大切さを知った。
- ・ 相手も予想できない思いやりが気付くことができた。
- ・ 相手を思いやって親切な行動をすると自分もうれしいことが分かった。